

令和5年 8月22日

第73次 印旛地区教育研究集会

進路指導部会提案資料

進路指導研究部, 研究テーマ  
自らの進路を切り拓くキャリア教育の推進

公立高校入試一本化の影響とその指導についての取り組み

第5部会 四街道市立千代田中学校

松山 勝司

## 1, 研究主題 公立高校入試一本化の影響とその指導についての取り組み

## 2, 主題設定の理由

公立高校前・後期制最後の年、平成31年度に進路指導主事として千代田中に着任し、本年度、再任用として勤務し、4年ぶりに進路指導主事を務めることになった。この間、公立高校入試の一本化が開始し中学3年生の進路志望の状況に変化が見られるようになってきた。

公立高校入試の変遷を見ると

平成8年度以前→専門学科のみ推薦入試を実施

- ・普通科推薦入試の全校実施 (平成9年度)
- ・特色ある入学者選抜実施 (平成15年度)
- ・前期選抜・後期選抜実施 (平成23年度)
- ・前期選抜、専門学科のみ100%開始 (平成29年度)
- ・一般入学者選抜一本化開始 (令和3年度) 本年度4回目となる。

平成9年度から実に24年ぶりに完全に一本化となる。

3年度、一本化開始からの変化を把握し、進路指導を行っていくことが、より個にあった、生徒自らが考え自己の希望や適性にあった進路選択ができるであろうと考え本主題を設定した。

本校は四街道市の最北東に位置し、佐倉市に隣接する。

千葉県住宅供給公社によって、千代田団地が昭和40年代に造成され、昭和61年度には30学級生徒数1297人のピークを迎えたが、その後の少子化に伴い、生徒数は300人以下までに減少した。しかし平成に入ると、千代田団地に隣接する池花地区の宅地販売が始まり、さらに最近では物井駅周辺のもねの里地区の開発が進むことで、生徒数は微増している。

地域住民は、高齢化が進んでいるものの連帯感が強く、学校に対して協力的な方が多く、自治組織があり、子どもたちの健全育成に熱心な地域である。子どもたちは学校生活や学習に落ち着いて取り組んでいる。進路に関しては学校や保護者に頼るところがあり、やや人任せな面が見られる。

なお、校舎の老朽化に伴い、平成30年度から南棟校舎の大規模改修が行われ令和元年12月に完成した。令和6年度には開校50周年を迎える。

## 3, 研究仮説

公立高校入試一本化に伴う変化を把握し、より個にあった進路指導を行うことにより、生徒自らが自己の希望や適性にあった進路選択ができるであろう。

## 4, 前期選抜・後期選抜制から一般入学者選抜への移行に伴う変化

### (1) 進路選択において

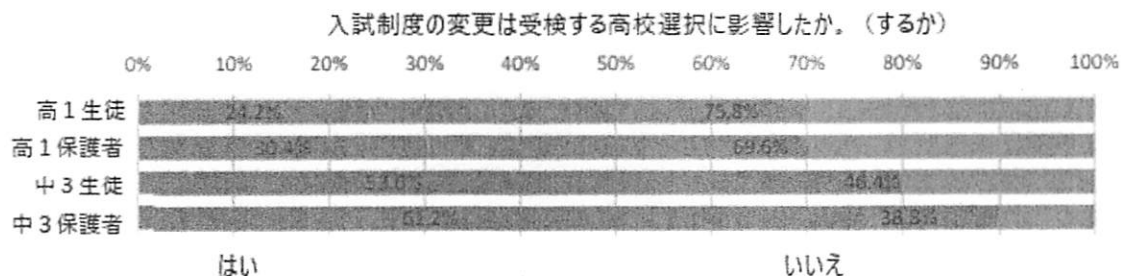
令和3年度千葉県公立高等学校入学者選抜方法等改善協議会専門部会報告のアンケートから

令和3年度の中3生徒81.7%、高1生徒77.5%が新たな入試制度で不安を感じていた。不安を感じていた生徒の約9割が「2回の受検機会が1回になったこと」と回答している。

高1生徒75.8%が一本化の入試において進路選択に影響なしと回答、24.2%が影響ありと回答している。その理由として自分の学力に不安があり、チャレンジできなくなった旨の回答が多かった。

中3生徒46.4%が一本化の入試において進路選択に影響なしと回答、53.6%が影響ありと回答している。その理由は高1生徒と同じで、自分の学力に不安があり、チャレンジできなくなった旨の回答が多かった。

本年度もこの傾向が続くのではないだろうか。



(2) 検査時期が2月下旬へ

一本化されたことにより、中学・高校とも授業時数は増え、授業時間の確保ができた。また、受検生の負担は軽減されたと考えられる。

しかし、公立高校の入試日程が遅くなっても、私立高校の日程は変わらなかった。これにより、私立高校の検査日から公立高校の検査日まで一ヶ月以上の間が空いてしまった。この期間の生徒たちの精神的な負担を考えると期間を短くするよう日程を検討しても良いのではないだろうか。

(3) 学力検査が初日に国・数・英（英語が60分），2日目に理・社を実施

教科を2日間で実施したため、受検生の負担は、軽減されたと考える。中学校での定期テストも1日5教科行っていたものを2日間に分けて行うようになった。

ただし、前期選抜2日目の内容を半日で実施しなくてはならない学校もあり時間的に厳しい学校が多かったのではないだろうか。

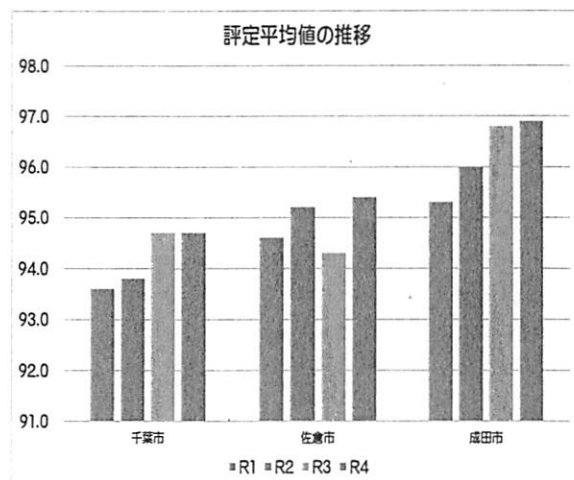
(4) 評定平均値での補正を取りやめ

一本化前の評定は、 $評定値 = 個人の評定値 + (95 - 中学校評定平均値)$ となっており中学校評定平均値が高い中学校の生徒はその分-されていた。

これがなくなったため、千葉県全体を見ると

- ・ 評定合計平均が上昇 R1、93.4 R2、94.2 R3、94.6 R4、94.6 (印旛郡昨年度95.2)
- ・ 内申平均100以上の中学校数 R2、2校 R3、10校 R4、20校
- ・ 千葉市及び郡内主な市の平均 (多くの市で上昇傾向)
- ・ 北総教育事務所管内72校

	評定5が50%以上	最高値
R1	0	99
R2	4校 8教科	101
R3	1校 1教科	101
R4	6校 8教科	105



教科評定5+4の割合が90.3%の学校もある。

このようなこともあり、比較的成績上位校（6校8学科）では係数Kの値が0.5となっている。

今現在の評価方法で当然矛盾しているわけではないが、評定のインフレ化は評定平均値での補正の再開につながることにのみならずかねないのではないだろうか。

(5) 公立高校離れ

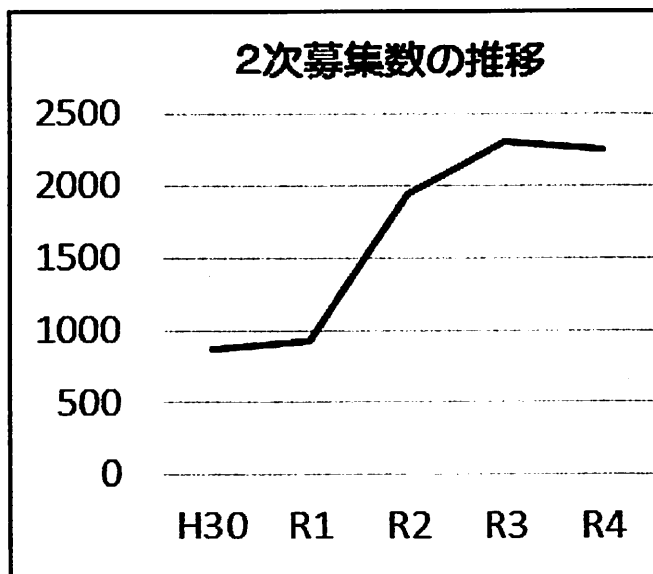
2020年から始まった授業料減免制度や就学支援制度等により私学への経済的負担が減少したことも大きな理由の一つであろう。

①進学者数の推移（本校）

年度	R1	R2	R3	R4
公立高校	70.2%	64.0%	68.2%	55.4%
私立高校	29.0%	36.0%	28.8%	44.6%

②公立高校2次募集(全日制)の推移

H30	36校	50学科	870人
R1	37校	54学科	927人
R2	69校	103学科	1937人
	(一本化開始)		
R3	60校	97学科	2312人
R4	56校	89学科	2244人



公立高校では学校説明会等がコロナで中止の学校も多数あったため、十分に学校のPRができていなかったことも公立離れの一因となっているのではないだろうか。私立高校はコロナ禍においてもICT等を活用して積極的にPRしていた。

(6) 進路先の多様化

一本化開始からというわけではないが、以前は卒業後の進路というと全日制(公立、私立)定時制、通信制、専門学校等であったが近年、広域通信制やサポート校などが増えてきている。

第1回進路説明会資料より抜粋

通信制高校は、全日制高校のように毎日通学する必要はなく、基本的には自宅などで生徒の主体性に任せて学習を進めていく学校です。  
 定期的なレポートの提出、スクーリングやテストを行い、最終的に必要な単位を取得することで卒業することができます。  
 また、サポート校は、この通信制高校の生徒の主体性に任せて学習を進めるという部分をサポートしてくれる教育施設です。学習のサポートはもちろんのこと、学習計画の策定やレポート提出の進捗管理、個別の相談等にも対応してくれるなど、通信制高校の卒業に向けた様々なサポートを受けることができます。サポート校は高校として国の認可を受けているものではなく、あくまで教育施設の為、高校卒業資格を得るためには別途通信制高校への入学・卒業が必須になります。(2校への入学)

これらの学校のなかにはICTに特化してリモート授業を主体とした学校や様々な生徒の興味・関心に応じて、芸能、芸術、はたまたEスポーツの授業を取り入れた学校も見られる。

長欠生徒や特別支援学級在籍の生徒へも門戸を開いている学校も多く、進学先多様化している。これらの情報も幅広く提供することが主体的な進路選択につながることとなる。

## 5、本校での取り組み

### (1) 進路説明会

生徒及び保護者を対象にした進路説明会の中で主体的な進路選択について啓発する。

第1回進路説明会資料より抜粋

### 1. 本校進路指導の基本方針

#### (1) 自己理解

学級指導を中心に、生徒に自分の能力・適性・興味等を可能な限り把握させ、自分で選択できるようにさせる。また本人が決定した以上、その責任も自分でとれるように指導していく。

○ 能力・・・学力、部活動の実績 等

○ 適性・・・通学距離、費用（学費、交通費等）、高校卒業後の進路、夢等

○ 興味・・・校風、カリキュラム、部活動、学校行事 等

#### (2) 情報提供

自己選択のためにも、進路に関する情報を少しでも早く提供していく。また自己理解のためにも、将来の見通しについて一人ひとりに考えさせる指導をしていく。

#### (3) 適性検討

各種進路会議等を通じて得られたもの、また本校の卒業生の校内テスト・学習態度等と学力との関係を考慮し、そのデータを活用する。全4回の校内実力テストを実施し、学習してきた内容の定着度を確認する。

※第1回実力テストは1・2年生の内容で学習習慣を身につけるもの。

※第2回実力テストからは3年生の指導内容も含み、特にこの結果を活用する。

※実力テストの日程<予定> 第1回(6/16) 第2回(9/6)

第3回(10/10) 第4回(11/29、30)

\*生徒たちが、明確な目的をもって進路選択ができるように

① どうしてその進路を選ぶのか、生徒によく検討させます。

② 生徒の希望については、十分に相談にのります。

③ 最終決定は、保護者同意のもと、必ず生徒自身にさせてください。

### 2. 進路選択にあたって

#### (1) 進路についての考え方

これまで生徒たちは、自分の進路に対しての方向性を決めるという経験がほとんどなかったのではないのでしょうか。しかし、中学校卒業まであと10ヶ月となり自分の進むべき方向について真剣に考えなければならない時期になりました。自分の能力、適性を冷静に見つめ、将来の目標を考え、上級学校や職業について正しい情報を入手し、どのような方向に進んでいくかを判断しなければなりません。将来の生活で何を大切に、どのような生き方をめざすのか、よく考えてほしいと思います。

進路選択にあたっては、しっかりとした目的を持って決定してほしいです。

テストの結果だけで考えていくのではなく、今後の生活や将来の夢・希望などをふまえ、十分に考えてもらいたいです。進路決定にむけて、学校と家庭とが連携・協力して取り組んでいきたいと思っています。

#### (2) これまでの学習経過

1年生・自分の将来について関心を持つこと。自己の特性を知ること。(職業調べ)

2年生・職業を知り、自分の特性を踏まえ、進路について考えること。

高校の種類について知ること。

3年生・将来について考え、自分の能力や適性にあう進路先を決定していくこと。

#### (3) 進路の選択の手順

①自分の将来についてよく考える。

- ・将来どのような暮らしをしたいと思っているか。
- ・どのような夢・希望を持っているか。
- ・どのような職業に就きたいと思っているか。
- ・自分の夢を実現するにはどうしたらよいか。

②進路についての情報を得る。

- ・自分の夢を実現するためには、中学校卒業後どうすればよいか。
- ・その職業に就くための条件を考えているか。

③具体的な志望先についての検討をする。

- ・自分に適した進学先や就職先としてどのようなところがあるか。
- ・志望先についての具体的な情報を調べる。

【進学の場合】教育方針，学習内容，学費，進路状況，通学時間

【就職の場合】職種，将来の見通し，給与，勤務地，勤務時間，通勤時間

(4) 自分の条件を考えて進路先を決める。

- ①その学校の教育方針，校風，伝統が希望に合っているか。
- ②その学校の卒業生の進路先が自分の将来の希望につながるか。
- ③学習内容が自分のやりたいことにあるか。
- ④募集人員，選抜方法，入試について具体的な検討が充分か。
- ⑤必要な経費（入学金・授業料・交通費・諸経費等）を確認しているか。
- ⑥自分の適性，能力，性格，健康などからみて適切か。
- ⑦保護者・先生と相談したか。

※高校は入学するためではなく、卒業するためにある。

(2) 進路だより

進路だよりを定期的に発刊し、生徒自らが自己の希望や適性にあった進路選択ができるよう啓発する。(資料1, 2参照)

(3) 学校説明会、体験入学

数年前は中学校に文書が届き、学校とりまとめで申し込みであった。氏名をとりまとめ、希望講座等をFAX、メールで報告するなど非常に煩雑であった。

近年は、ポスター・文書等で日時を記載、HPから生徒各自で申込みようになり中学校の業務改善に大いに役立っている。

生徒がこまめに確認しないと参加を取りこぼす可能性がある。

このため各学校からの文書のコピーを教室掲示するだけでなく、一覧表を廊下掲示した。

夏休み中の体験入学・学校説明会一覧(斜体は公立) 7/1現在

学校名	日時	内容	保護者	申込み	中学校へ切	備考
成田国際	8/3 9:40 国際科は8:40	学校説明会	不可	各自HP	不要	~7/20申込
佐倉南	8/25 13:00	学校説明会	OK	中学校	7/6	夜間部は16:00も可
千葉敬愛	7/31,8/10,18,26 9:00 11:00	学校見学会	要確認	各自HP	不要	予約制
植草学園	8/22,23 9:00	部活動体験	OK	各自HP	不要	
植草学園	7/22,8/19,26 9:00	学校説明会	OK	各自HP	不要	
佐倉東	7/28 10:30	学校説明会	1名まで	各自HP	不要	調理、服飾は8:30
千葉	7/27 9:10	学校説明会	OK	不要	不要	
四街道北	7/28 8:40	学校説明会	OK	各自HP	不要	
四街道北	8/8 8:40	学校説明会	OK	各自HP	不要	
船橋	8/23 9:00	学校説明会	不可	各自HP	不要	7/19切
八街	8/4 9:00	体験入学	OK	各自HP	不要	7/10~7/20申込



「体験入学 報告書」を提出させ、掲示（個人情報となるので、氏名欄は削除）することにより参加しなかった学校の概要もある程度わかるようにする。

体験入学 報告書	
3年 組 番 氏名	
学校（科）	
所在地	
訪問日 月 日（ ）	時間 受付（ : ~ : ） 説明・体験 : ~ :
持ち物 <input type="checkbox"/> 上ばき <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> 交通費（往復¥     ） <input type="checkbox"/> テレホンカード <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
一緒に行った人 （ ）保護者     その他（ ）	
交通手段（                                     ）	
説明会および体験内容	
②	
③	
感想	

（4）三者面談

三者面談において進路希望調査と照らし合わせて説明会等への参加を促すと共に、各学校の進路実績にも目を向けさせ進学先を卒業した後の進路にも目を向けさせるようにした。



## 6、成果と課題

以上のような取り組みにより、休業中の参加人数は延べ 人となった。また中学校へ案内のきていない学校に関しても生徒自身がHP等を確認し申し込んでいる者が多数見られるようになった。

今回は3学年の進路指導に特化した提案となったが、コロナ禍がある程度落ち着いた今、職場体験に代わる行事の検討が喫緊の課題ではなかろうか。

# 進路たより

## 高等学校について知ろう

進路説明会へのアンケート回答ありがとうございました。まだのご家庭は十九日までにお願います。さて、中学校卒業後のことを考える始める時期になつてきました。当然のことですが自分がどんな学校に行きたいかということ、自分の適性や能力(学力のことだけでは)を考へなくはいけません。進路や高校の選択に当たっては希望が優先されますが、本人の適性や技能などの側面を無視できません。学力は最終的な判断の基準になります。あくまで能力の一つと考へたいものです。

二年生の進路学習で勉強したように、高校といつても全日制や、定時に、通信制、学科も普通科から様々な専門学科まで多種多様な学校があります。

そして、各高校の特色や他の高校との違いはどこなのかということ、事前には十分に調べておかないと、いけません。入試における可否の可能性だけを目安にして進路を選択する

と、高校に入学してからこんなはずではないか、と後悔することになり、中途退学している方もいます。入学したい高校について予備調査を行い、自分がこの高校で何を学びたいのか、どのような高校生活を過ごしたいかをあらかじめ考へて高校を選択ばなくてははいけません。

そうか。それが、どうすれば高等学校のこと、分かるでしょうか。たまたま入試情報の書籍や卒業生、高校からの案内、先生方からもいろいろ希望の案内、訪問し、説明を聞くことが得られるかもしれません。

重要な情報をいくつも得られないので、調査をする気が起らないという人がいるかもしれません。入試というものは、合格すると不安なものです。逆の不安がなくなつてしまつたら、不安だからこそ調べたり、

本気になつて学習できるのです。左頁にあるように、これから徐々に高校見学や体験入学の案内が届いてきます。積極的に参加して欲しいものです。

また、そのような機会でなくとも、休日や放課後を利用して、外からの校舎見学や、登下校風景、交通手段の確認などは自分で確かめてみることもできます。

特に、私立高等学校の場合は、学校によりかなり校風が異なります。将来との関連を十分に考へなくしては、調査してもなかなか分かります。推薦の種別です。これについては各私立高校が独自に定めているものになります。学校によって大きく異なるので、まず、学校別に大きき異なつてきます。

二学期に入つてからです。学校説明会やホームページなどから調べる

ついでに、詳しく聞いてください。

No. 3  
令和 5年  
5月 10日  
四街道市立  
千代田中学校  
第 3 学年  
発行

# 進路たより

## 高等学校について知ろう2

先日の進路希望調査へのご協力ありがとうございました。さて、3学年掲示板上に掲示してあります。夏休みに向けて、各学校から体験入学、学校説明会（この後すべて説明会と略記）の案内が多数、届いてきます。進路説明会でも説明しました。が、少なくとも公立、私立各一校程度、二校以上の説明会に参加して欲しいものです。

その際、自分は高校で何をしたいのか、どのような高校生活を送りたいのか、その希望が叶えられるかどうかの学校かという意識を持った上で、参加することが望ましいです。

### ①高校側が指定した日時に行われる説明会へ申し込み（不要もある）、参加する方法。

このとき、参加者は必ず時間厳守で行ってください。中学校々切のある学校の中には参加者氏名や体験内容を報告している学校もありますので、無断欠席は厳禁です。掲示板上のプリントやホームページを見て、詳細をきちんと確認する

必要がありません。その際、忘れ物を絶対に行わないようにしてください。また、HPやポスターに「学校見学は随時受け付けます。」等の記載のある学校は事前に（当日ではだめ！）日時と人数、主にどのような所を見学、質問したいかを電話連絡し、相手の都合を確認してから訪問することできます。

（当然制服）には充分に注意しなくは、わがわが対応して加減な言動の先生にも大変失礼になります。高校の申し込み方法

前号にも掲載しましたが、所定の用紙に必要事項を記入し、学級担任に提出してください。このとき、体験授業や部活動を選択しなくてはいけません。学校もありますので、十分に注意します。

保護者の方だけの参加の場合は、電話か生徒を通じて担任か進路担当まで連絡いただければ結構です。なお、校内でとりまとめをしなく

てはいけません。先着順で受け付ける学校があること、切ぎりぎりだとな備があつたときに対応できないこと等を考え、校内々切を厳守でお願いします。

### ②高校の敷地内に入らず、外から見学する方法。

一般の通行人として見るだけです。から、校舎の外見や敷地の広さ程度しかわかりません。

その分、服装や言葉遣いにさほど気をつければ必要はありません。できれば実際にその学校に入学したとら交通機関を利用して行うことができるようになります。そうすることによって所要時間や混雑具合、電車の接続等を知ることができ

### ③その他HP等

各学校のHPや学校から届くパンフレット、高校受験案内の書籍、在校生や卒業生からも知識を得ることが重要です。自分の目で確かめる

No. 6  
 令和5年  
 6月22日  
 四街道市立  
 千代田中学校  
 第3学年  
 発行